

OPEN CAMPUS 2021 開催報告

2021年のオープンキャンパスは、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、参加者を高校3年生のみに限定し、学科ごとに開催日程を分散させて実施いたしました。当日はマスクやフェイスシールドの着用、飛沫防止パネルの設置等、十分な感染対策を行った上で、学部学科に分かれ、さまざまなプログラムや、ハイブリッド(対面・オンライン)型講義、InstaLIVEも実施しました。

※以下は、各学科で実施したプログラムの一部です。



薬学部 薬学科

PCR実験を体験してみよう!



リハビリテーション科学部 理学療法学科

簡単な運動で健康づくり
～当別シャッキリ体操～



歯学部 歯学科

歯の修復体験
～ミクロとマクロの探検隊～



リハビリテーション科学部 作業療法学科

自分の作業を「評価」してみよう!



看護福祉学部 看護学科

先輩から聞く!
医療大看護学生のキャンパスライフ!



リハビリテーション科学部 言語聴覚療法学科

やってみよう!ことばの検査



看護福祉学部 臨床福祉学科

スポーツをadaptしよう!



医療技術学部 臨床検査学科

バナナからDNAを取り出してみよう



心理科学部 臨床心理学科

ストレスとの上手な付き合い方
～"今"使えるヒント～



歯学部附属歯科衛生士専門学校 歯科衛生科

超音波スケーラーとバキューム操作

参加者数計

※リハビリテーション科学部3学科での合同開催 …実施なし

	薬学部	歯学部	看護学科	臨床福祉学科	臨床心理学科	理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚療法学科	臨床検査学科	歯科衛生士専門学校
6月	53	5	96	27	25		97*		37	21
7月	227	33	197	18	57	92	44	45	192	
8月				27	55	93	42	44		19
9月	95	13	127	13	18		106*		67	

アダプテッドスポーツ大会 開催報告

2021年12月24日(金)に本学体育館にて看護福祉学部主催のアダプテッド・スポーツ^{※1}大会を開催しました。参加者はシッティングバレーボール^{※2}やフライングディスク(アキュラシー)^{※3}、車椅子バスケットで身体を温め、総勢15名(教職員:9名、学生:6名)がチームを作り、ポッチャ^{※4}で対決しました。初めて体験する参加者に、経験者である参加者がやり方を伝えながら、和気あいあいとスポーツを楽しみました。冬の寒い体育館で開催されましたが、途中で上着を脱いだり腕まくりをしている参加者も見られ、接戦による接戦の結果、看護福祉学部の内ヶ島先生率いるチームが優勝しました。

- ※1: **アダプテッド・スポーツ**…障がいの有無に関わらず、楽しみたい人に適応(=アダプト)させて、スポーツのルールや用具を工夫するという考えのもと考案されたスポーツ。
- ※2: **シッティングバレーボール**…床に臀部(でんぶ)の一部が接触した状態でプレーするチーム競技。1チームは6人で編成し、一般のバレーボールよりもネットの高さを低くし、狭いコートで行う。パラリンピック種目の一つ。
- ※3: **フライングディスク(アキュラシー)**…ディスクコントロールの正確さを競う競技。5m または 7m(どちらかを選択)離れたアキュラシーゴール(内径 91.5cm)に向かってディスクを 10 回連続して投げて、通過した回数を競う。
- ※4: **ポッチャ**…ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり転がしたり他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競う競技。パラリンピック種目の一つ。

